

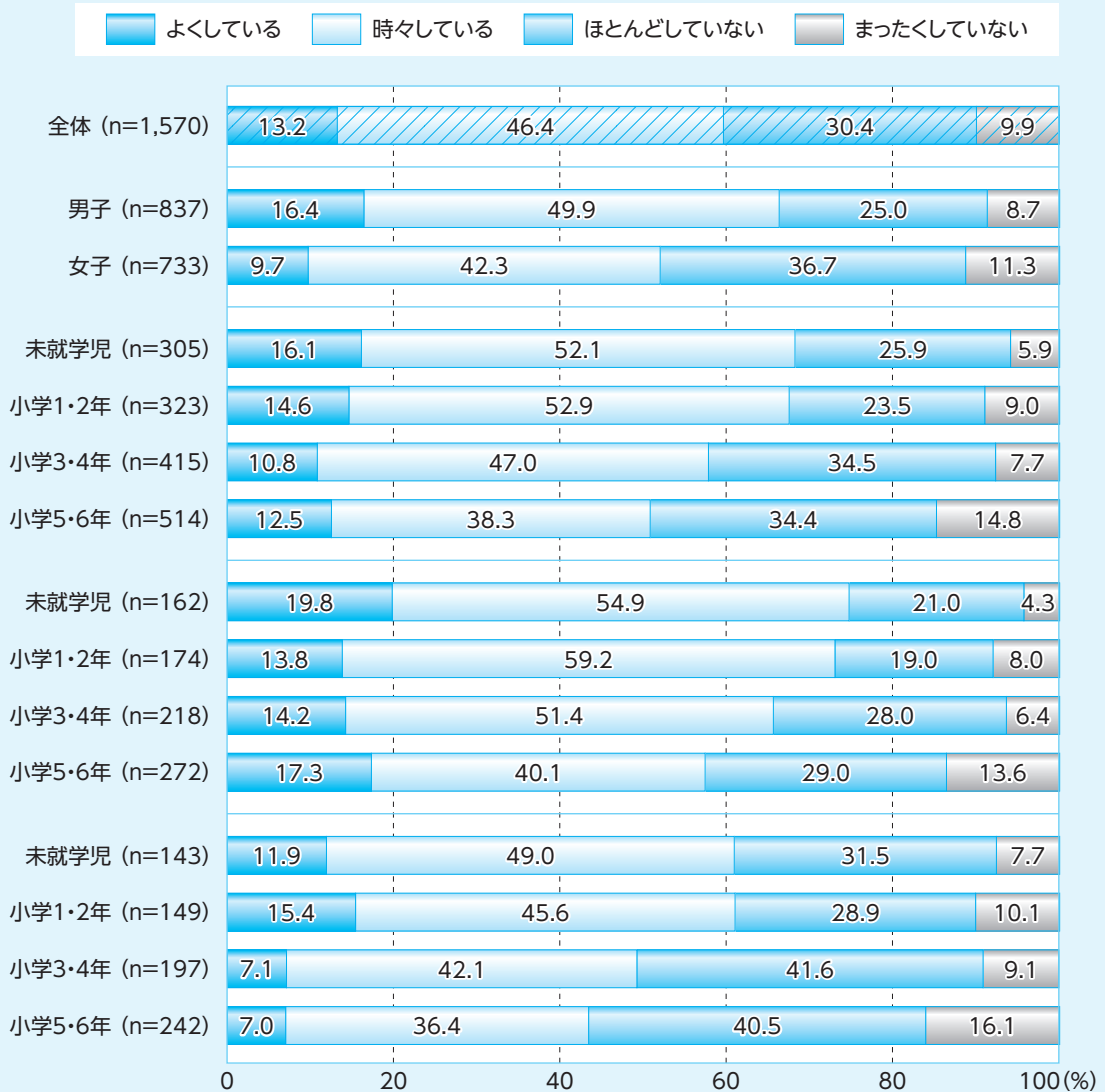
11

家族と運動・スポーツ

11-1 家族との運動・スポーツ、運動あそび実施状況

4～11歳の回答者の保護者に対し「調査をお願いしたお子様は、あなたご自身を含めご家族と普段、運動・スポーツ・運動あそびをしていますか」とたずね、「よくしている」「時々している」「ほとんどしていない」「まったくしていない」の4段階で回答を求めた。

図11-1に示す全体をみると「よくしている」13.2%、「時々している」46.4%、「ほとんどしていない」30.4%、「まったくしていない」9.9%であり、4～11歳の子どもの6割程度が家族と運動・スポーツ・運動あそびを行っていた。子どもの性別にみると「よくしている」と「時々している」



【図11-1】 家族との運動・スポーツの実施状況 (4～11歳)
(全体・子どもの性別・就学状況別・性別×就学状況別)

注1) 運動・スポーツ:運動あそびも含む
注2) 兄弟・姉妹は除く

資料: 笹川スポーツ財団「4～11歳のスポーツライフに関する調査」2017

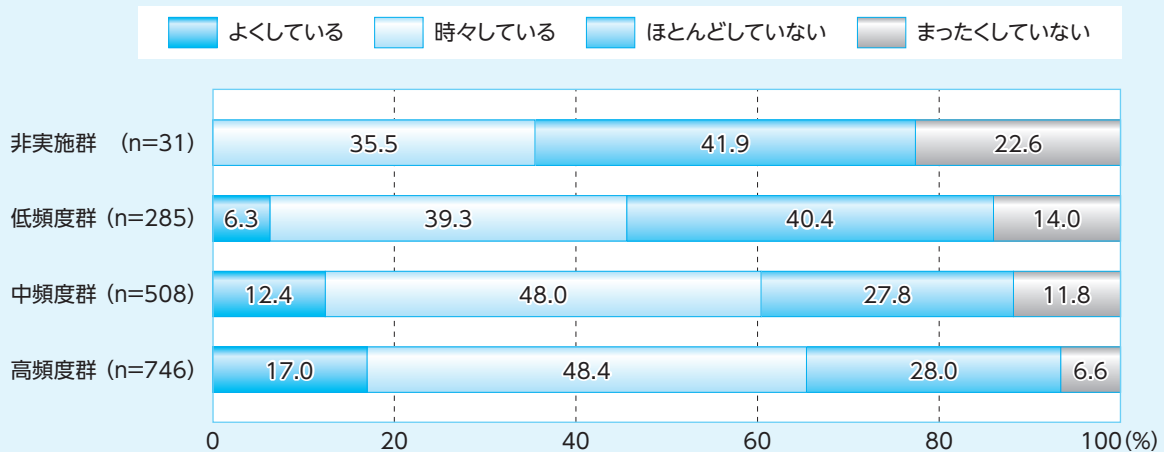
を合わせた割合は、男子66.3%、女子52.0%と、男子が女子を14.3ポイント上回る。

また、子どもの就学状況別にみると「よくしている」と「時々している」を合わせた割合は、未就学児68.2%、小学1・2年67.5%、小学3・4年57.8%、小学5・6年では50.8%であり、学年が上がるにつれて家族との運動・スポーツ実施率は減少する。

子どもの性別・就学状況別にみると「よくしている」と「時々している」を合わせた割合は、男子では未就学児74.7%、小学1・2年73.0%、小学3・4年65.6%、小学5・6年57.4%であった。女子では未就学児60.9%、小学1・2年61.0%、小学3・4年49.2%、小学5・6年43.4%であり、男女ともに小学校以降、学年が上がるにつれて家族との

運動・スポーツ実施率は減少する。実施率は小学3・4年において男女差が最も大きく、男子が女子を16.4ポイント上回っていた。

図11-2には、子どもの運動・スポーツ実施頻度群別に、家族との運動・スポーツ実施状況を示した。「よくしている」と回答した割合は、非実施群0%、低頻度群6.3%、中頻度群12.4%、高頻度群17.0%であり、非実施群では家族と運動・スポーツ、運動あそびをよくしている者はみられなかった。「よくしている」と「時々している」を合わせた割合をみると、非実施群35.5%、低頻度群45.6%、中頻度群60.4%、高頻度群65.4%であり、運動・スポーツの実施頻度が高い子どもほど、家族と運動・スポーツ、運動あそびを行っている割合も高かった。



【図11-2】 家族との運動・スポーツの実施状況(4~11歳:頻度群別)

注1) 運動・スポーツ:運動あそびも含む
注2) 兄弟・姉妹は除く

資料: 笹川スポーツ財団「4~11歳のスポーツライフに関する調査」2017

11-2 子どもの運動・スポーツ活動への保護者の関わり

4~11歳の回答者の保護者に対し「あなたご自身を含め、ご家族は調査をお願いしたお子様の運動・スポーツの試合や練習をみにいきますか」とたずね、「よく行く」「時々行く」「ほとんど行かない」「まったく行かない」「試合や練習はない」の5段階で回答を求めた。

図11-3に示す全体をみると「よく行く」33.2%、「時々

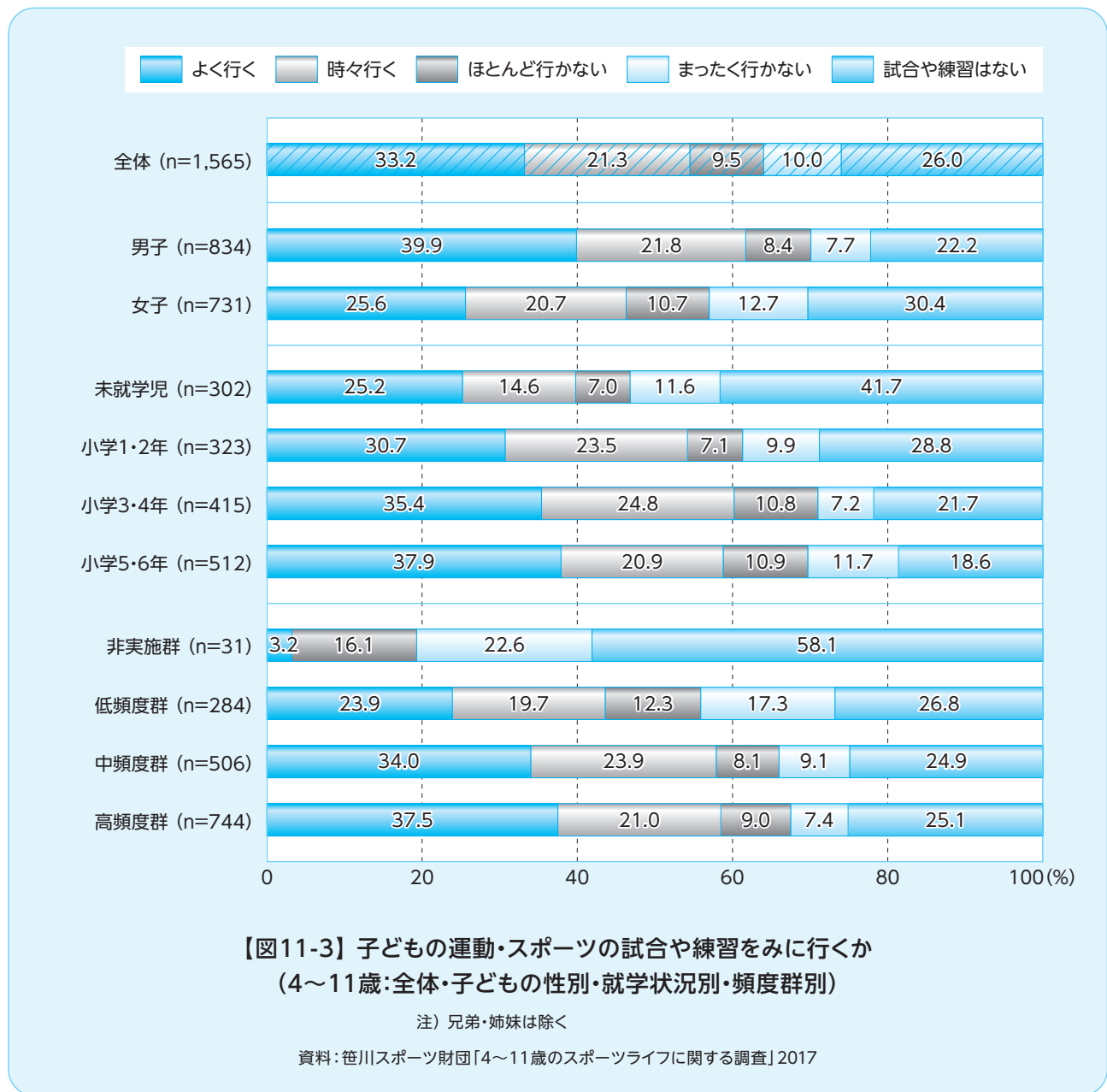
行く」21.3%、「ほとんど行かない」9.5%、「まったく行かない」10.0%であった。「よく行く」「時々行く」と回答した割合を合わせると54.5%であり、子どもの運動・スポーツの試合や練習をみに行く保護者は半数を占めた。

子どもの性別にみると「よく行く」と「時々行く」を合わせた割合は男子61.7%、女子46.3%であり、男子が女

子を15.4ポイント上回る。女子に比べて男子の保護者の方が、子どもの運動・スポーツの試合や練習に関わる機会が多い。

また、子どもの就学状況別にみると「よく行く」と「時々行く」を合わせた割合は、未就学児39.8%、小学1・2年54.2%、小学3・4年60.2%、小学5・6年58.8%であり、小学生になると半数以上を占める。

子どもの運動・スポーツ実施頻度群別にみると「よく行く」と「時々行く」を合わせた割合は、非実施群3.2%、低頻度群43.6%、中頻度群57.9%、高頻度群58.5%であり、子どもの実施頻度が高いほど、保護者が子どもの運動・スポーツの試合や練習をみに行く割合も高い。



11-3 子どもの運動・スポーツ実施への保護者の期待

保護者に対し「あなたは、お子様が運動・スポーツをすること（はじめること）に何を期待していますか」とたずねた。

図11-4に示す4～11歳をみると、全体では「体力をつける」77.3%が最も多く、「スポーツを楽しむ」76.3%、「礼儀・マナーを身につける」58.6%、「友達をつくる」53.7%と続いた。

性別にみると、男子では「体力をつける」79.6%が最も多く、次いで「スポーツを楽しむ」77.5%、「礼儀・マナーを身につける」63.8%、「友達をつくる」54.4%であった。女子では「体力をつける」「スポーツを楽しむ」（74.8%）が同率で最も高く、次いで「友達をつくる」53.0%、「礼儀・マナーを身につける」52.7%であった。

ほとんどの項目の割合が女子より男子の方が高く、特に「礼儀・マナーを身につける」（男子63.8%、女子52.7%）、「チームワークを身につける」（男子48.9%、女子38.2%）においては10ポイント以上の男女差がみられる。「運動不足を解消する」は唯一、女子が男子を上回る項目であり、男子の24.9%に対して女子は29.0%と4.1ポイント高かった。

図11-5に示す12～21歳をみると、全体では「スポーツを楽しむ」が69.8%と最も多く、次いで「体力をつける」69.2%、「礼儀・マナーを身につける」60.9%、「友達をつくる」54.2%、「コミュニケーション能力を身につける」51.8%であった。

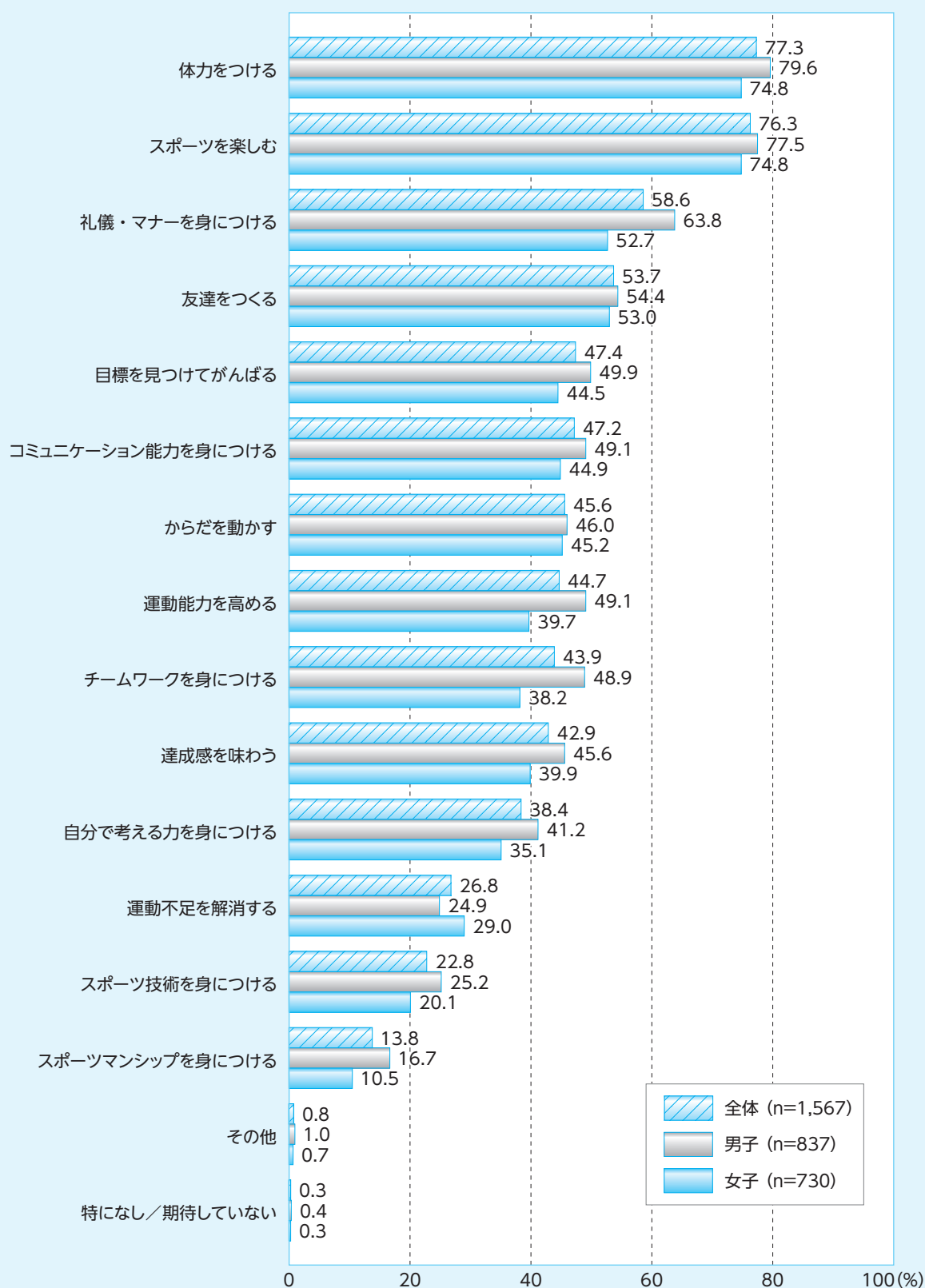
子どもの性別にみると、男子では「体力をつける」74.0%が最も多く、「スポーツを楽しむ」71.2%、「礼儀・マナーを身につける」64.9%が続く。女子では「スポーツを楽しむ」68.3%が最も多く、「体力をつける」64.0%、「礼儀・マナーを身につける」56.6%が続く。4～11歳と同様、ほとんどの項目の割合が女子に比べて男子の方が高い。特に男女差が大きかった項目としては「体力をつける」（男子74.0%、女子64.0%）では10ポイント、「チームワークを身につける」（男子51.7%、女子42.9%）、「目標を見つけてがんばる」（男子50.8%、女子42.0%）では8.8ポイントの差がみられた。女子が男子を上回っていた項目は「運動不足を解消する」（男子35.7%、女子42.3%）であり、4～11歳と同様であった。

表11-1には、子どもの運動・スポーツ実施に対する保護者の期待について回答が多かった上位6項目を性別・就学状況および学校期別に示した。「体力をつける」は、小学1・2年では男女差はみられないが、その他の学年では回答の割合に違いがみられる。特に、高校期・勤労者で男女差が大きく、男子が女子を12ポイント以上上回っていた。また、中学校期の「友達をつくる」、未就学児の「コミュニケーション能力を身につける」においても男子が女子を10～12ポイント上回っている。一方、女子が男子を上回っている項目は、未就学児と大学期の「スポーツを楽しむ」、未就学児の「友達をつくる」などであった。

COMMENTS

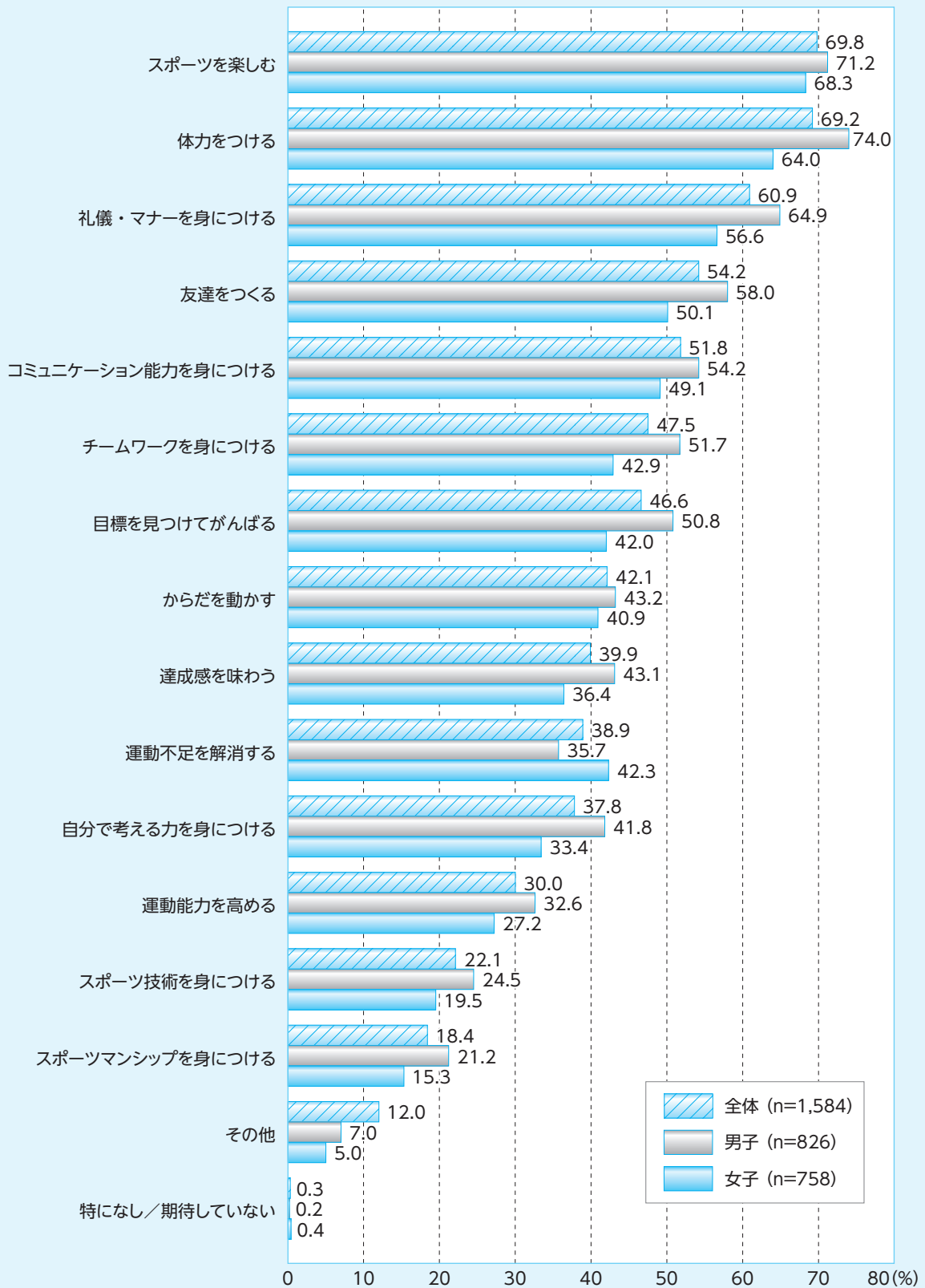
- 苦しい部活動の練習に悩んだ時期もありましたが、試合後の達成感はお子様にとって素晴らしい経験だと思います。勉強との両立はなかなか大変そうですが、皆さんにも体感してほしいと願っています。（17歳女子の母親）
- 部活が忙しく、本来の学業が疎かになっている。運動も大切だが勉強する時間が少ない。学校が部活に力を入れているが、疲れて勉強に身が入らないのはどうしたらいいのか、今の悩みの種である。（12歳女子の母親）
- 中学・高校の部活動は多少厳しくても、スポーツだけでなく礼儀やマナー、上下関係等も教えた方がいいと思います。勝ち負けも大切ですが、子どもたちにいろいろな経験をさせる大事な時期だと思います。（19歳男子の母親）
- 今の子どもたちはスポーツをやりたいと思っても勉強に時間を取られてしまうことが多い気がします。少しかわいそうだなと思うこともあります。もちろん学習も大切ですが、スポーツを通じて友だちへの思いやりの心や、コミュニケーション能力を身につけることができます。身体を動かして「ストレス発散!!」も大切な。（17歳女子の母親）

資料：笹川スポーツ財団「4～11歳のスポーツライフに関する調査」2017、「12～21歳のスポーツライフに関する調査」2017



【図11-4】子どもの運動・スポーツ実施に対する保護者の期待(4～11歳)
(全体・子どもの性別:複数回答)

資料: 笹川スポーツ財団「4～11歳のスポーツライフに関する調査」2017



【図11-5】子どもの運動・スポーツ実施に対する保護者の期待(12~21歳)
(全体・子どもの性別:複数回答)

資料: 笹川スポーツ財団「12~21歳のスポーツライフに関する調査」2017

【表11-1】子どもの運動・スポーツ実施に対する保護者の期待(性別×就学状況および学校期別:複数回答) (%)

性別	学校期	体力をつける	スポーツを楽しむ	礼儀・マナーを身につける	友達をつくる	目標を見つけてがんばる	コミュニケーション能力を身につける
男子	未就学児 (n=162)	79.0	75.3	52.5	48.1	46.9	42.6
	小学1・2年 (n=174)	80.5	80.5	63.2	56.3	50.6	54.0
	小学3・4年 (n=218)	81.7	76.6	70.6	60.1	50.9	49.1
	小学5・6年 (n=272)	77.9	77.2	65.4	51.8	51.5	49.6
	中学校期 (n=298)	77.9	76.8	73.5	61.1	62.1	52.0
	高校期 (n=236)	75.8	70.8	73.7	62.3	55.5	58.5
	大学期 (n=171)	70.8	71.3	46.2	54.4	36.8	59.6
勤労者(15~21歳) (n=104)	62.5	61.5	53.8	49.0	32.7	43.3	
女子	未就学児 (n=143)	75.5	79.7	53.1	50.3	37.8	32.2
	小学1・2年 (n=148)	80.4	77.7	57.4	56.1	48.0	46.6
	小学3・4年 (n=197)	74.6	69.0	53.3	59.4	43.7	50.3
	小学5・6年 (n=240)	71.3	74.6	49.2	47.9	47.5	47.5
	中学校期 (n=242)	70.2	70.2	68.6	49.2	54.5	49.6
	高校期 (n=235)	63.8	68.1	61.3	54.9	46.0	50.6
	大学期 (n=181)	64.6	74.6	46.4	51.9	30.4	50.3
勤労者(15~21歳) (n=82)	50.0	54.9	31.7	32.9	23.2	40.2	

資料: 笹川スポーツ財団「4~11歳のスポーツライフに関する調査」2017、「12~21歳のスポーツライフに関する調査」2017

11-4 子どもの日常生活に関する保護者の養育態度

保護者に対し、子どもの日常生活に関する普段の養育態度をたずねた。4~11歳ではあそびや運動、移動手段、家事の手伝い、勉強に関する6項目、12~21歳では運動、家事の手伝い、勉強に関する3項目の回答を求めた。

表11-2に示す4~11歳の全体について「あてはまる」と「まああてはまる」を合わせた割合(以下、『あてはまる』)をみると、「子どもが今の時期に運動・スポーツをすることは重要だと思う」では96.5%であり、ほとんどの保護者が『あてはまる』と回答した。「子どもが今の時期に勉強をすることは重要だと思う」は86.9%であり、未就学児~小学生年代の保護者では勉強に比べて運動・スポーツをより重要視している。あわせて「子どもが体を動かせる施設や場所へ連れて行くようにしている」では72.8%、「子どもが楽しく体を動かしてあそべるよう工夫している」

では63.5%の保護者が『あてはまる』と回答しており、多くの保護者が子どもに運動をさせようと意識的に行動しているようである。

表11-3に示す12~21歳をみると「子どもが今の時期に運動・スポーツをすることは重要だと思う」は91.1%、「子どもが今の時期に勉強をすることは重要だと思う」は94.1%の保護者が『あてはまる』と回答した。わずかな差ではあるが、運動・スポーツに比べて勉強の方を重要視する回答が多くみられ、未就学児~小学生年代の保護者よりも中学生以上の保護者の方が勉強を重要視している様子がわかる。また「子どもに掃除や配膳、片付けなどの手伝いを積極的にさせるようにしている」は77.1%であり、4~11歳(86.9%)と比べて9.8ポイント低かった。

表11-4に示す就学状況および学校期別にみると「子どもが今の時期に運動・スポーツをすることは重要だと思う」は未就学児から高校期までの保護者の9割が『あてはまる』と回答し、大学期や勤労者になると7~8割に減少する。「子どもが今の時期に勉強をすることは重要だと思う」をみると『あてはまる』と回答した保護者は、未就学児では6割であるが、小学生から大学期にかけては9割となる。また「子どもが楽しく体を動かしてあそべるよう工夫している」では未就学児の保護者の70.1%、「子どもが体を動かせる施設や場所へ連れて行くようにしている」では80.0%が『あてはまる』と回答し、小学生以降は学年が上がるにつれてその割合は減少する。

表11-5と表11-6は、子どもの運動・スポーツ実施状況別に保護者の養育態度を示した。表11-5の4~11歳では「子どもが楽しく体を動かしてあそべるよう工夫して

いる」「子どもが体を動かせる施設や場所へ連れて行くようにしている」「子どもが今の時期に運動・スポーツをすることは重要だと思う」のいずれも運動・スポーツ実施頻度が高い子どもの保護者ほど『あてはまる』と回答している。特に「子どもが体を動かせる施設や場所へ連れて行くようにしている」において『あてはまる』と回答した保護者の割合は、非実施群と高頻度群では30ポイント以上の差がみられた。

表11-6の12~21歳では「子どもが今の時期に運動・スポーツをすることは重要だと思う」「子どもが今の時期に勉強をすることは重要だと思う」のいずれも実施レベルが高い子どもの保護者ほど『あてはまる』と回答した。特に「子どもが今の時期に運動・スポーツをすることは重要だと思う」という項目においては「レベル0」と「レベル4」との間に19.7ポイントの差がみられた。

【表11-2】子どもの日常生活に関する保護者の養育態度(4~11歳:全体)

	(%)			
	あてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
子どもが楽しく体を動かしてあそべるよう工夫している (n=1,564)	15.7	47.8	29.0	7.5
子どもが体を動かせる施設や場所へ連れて行くようにしている (n=1,566)	27.5	45.3	21.8	5.4
子どもが歩ける距離であれば、できるだけ車や自転車などの乗り物を使わないように心がけている (n=1,564)	23.6	32.8	35.0	8.6
子どもに掃除や配膳、片付けなどの手伝いを積極的にさせるようにしている (n=1,565)	42.0	44.9	11.5	1.5
子どもが今の時期に運動・スポーツをすることは重要だと思う (n=1,564)	68.3	28.2	2.4	1.2
子どもが今の時期に勉強をすることは重要だと思う (n=1,565)	47.5	39.4	10.8	2.2

資料: 笹川スポーツ財団「4~11歳のスポーツライフに関する調査」2017

【表11-3】子どもの日常生活に関する保護者の養育態度(12~21歳:全体)

	(%)			
	あてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
子どもに掃除や配膳、片付けなどの手伝いを積極的にさせるようにしている (n=1,590)	35.7	41.4	19.6	3.3
子どもが今の時期に運動・スポーツをすることは重要だと思う (n=1,591)	58.1	33.0	6.7	2.2
子どもが今の時期に勉強をすることは重要だと思う (n=1,590)	68.9	25.2	4.0	1.8

資料: 笹川スポーツ財団「12~21歳のスポーツライフに関する調査」2017

【表11-4】子どもの日常生活に関する保護者の養育態度(就学状況および学校期別)

(%)

	学校期	養育態度			
		あてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
子どもが楽しく体を動かしてあそべるよう工夫している	未就学児 (n=304)	18.8	51.3	25.3	4.6
	小学1・2年 (n=321)	19.3	50.2	23.7	6.9
	小学3・4年 (n=415)	14.2	45.1	33.0	7.7
	小学5・6年 (n=511)	12.7	46.4	31.7	9.2
子どもが体を動かせる施設や場所へ連れて行くようにしている	未就学児 (n=305)	33.8	46.2	16.7	3.3
	小学1・2年 (n=321)	30.8	47.4	17.4	4.4
	小学3・4年 (n=415)	26.0	46.3	22.9	4.8
	小学5・6年 (n=512)	22.7	42.6	27.1	7.6
子どもが歩ける距離であれば、できるだけ車や自転車などの乗り物を使わないように心がけている	未就学児 (n=305)	24.6	35.1	29.5	10.8
	小学1・2年 (n=321)	28.3	32.4	32.4	6.9
	小学3・4年 (n=414)	18.6	34.5	38.2	8.7
	小学5・6年 (n=511)	23.7	30.1	37.8	8.4
子どもに掃除や配膳、片付けなどの手伝いをさせるようにしている	未就学児 (n=304)	37.8	50.3	10.2	1.6
	小学1・2年 (n=321)	47.7	43.3	7.5	1.6
	小学3・4年 (n=414)	41.3	43.2	14.3	1.2
	小学5・6年 (n=513)	41.3	44.6	12.3	1.8
	中学校期 (n=541)	41.4	41.8	15.5	1.3
	高校期 (n=471)	35.5	42.5	19.3	2.8
	大学期 (n=354)	29.7	42.9	24.3	3.1
	勤労者(15~21歳) (n=189)	32.8	35.4	22.8	9.0
子どもが今の時期に運動・スポーツをすることは重要だと思う	未就学児 (n=304)	64.1	31.9	3.3	0.7
	小学1・2年 (n=321)	70.1	27.7	1.9	0.3
	小学3・4年 (n=415)	68.0	28.0	2.9	1.2
	小学5・6年 (n=511)	69.7	26.6	1.8	2.0
	中学校期 (n=541)	72.8	23.8	3.1	0.2
	高校期 (n=471)	65.6	28.2	4.9	1.3
	大学期 (n=355)	40.8	46.2	10.4	2.5
	勤労者(15~21歳) (n=188)	36.2	42.0	13.8	8.0
子どもが今の時期に勉強をすることは重要だと思う	未就学児 (n=305)	22.3	37.0	33.4	7.2
	小学1・2年 (n=321)	49.5	42.7	7.5	0.3
	小学3・4年 (n=413)	53.8	40.2	5.1	1.0
	小学5・6年 (n=513)	56.9	38.0	3.5	1.6
	中学校期 (n=541)	81.7	17.2	0.9	0.2
	高校期 (n=471)	75.4	22.5	1.5	0.6
	大学期 (n=355)	66.2	31.0	2.0	0.8
	勤労者(15~21歳) (n=188)	26.6	42.0	20.7	10.6

資料：笹川スポーツ財団「4~11歳のスポーツライフに関する調査」2017、「12~21歳のスポーツライフに関する調査」2017

III

調査結果

11 家族と運動・スポーツ

【表11-5】子どもの日常生活に関する保護者の養育態度(4~11歳:頻度群別)

(%)

	頻度群	あてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
子どもが楽しく体を動かしてあそべるよう工夫している	非実施群 (n=31)	6.5	45.2	25.8	22.6
	低頻度群 (n=282)	10.6	41.8	37.2	10.3
	中頻度群 (n=507)	13.4	51.3	29.6	5.7
	高頻度群 (n=744)	19.5	47.8	25.7	7.0
子どもが体を動かせる施設や場所へ連れて行くようにしている	非実施群 (n=31)	16.1	29.0	35.5	19.4
	低頻度群 (n=283)	22.6	42.8	28.3	6.4
	中頻度群 (n=508)	22.2	49.4	23.2	5.1
	高頻度群 (n=744)	33.5	44.1	17.9	4.6
子どもが歩ける距離であれば、できるだけ車や自転車などの乗り物を使わないように心がけている	非実施群 (n=31)	12.9	45.2	25.8	16.1
	低頻度群 (n=282)	23.4	33.0	35.1	8.5
	中頻度群 (n=508)	19.5	33.3	38.0	9.3
	高頻度群 (n=743)	26.9	31.9	33.2	7.9
子どもに掃除や配膳、片付けなどの手伝いをさせるようにしている	非実施群 (n=31)	41.9	32.3	19.4	6.5
	低頻度群 (n=282)	45.4	44.3	7.8	2.5
	中頻度群 (n=507)	35.3	49.7	13.4	1.6
	高頻度群 (n=745)	45.4	42.4	11.3	0.9
子どもが今の時期に運動・スポーツをすることは重要だと思う	非実施群 (n=31)	38.7	41.9	9.7	9.7
	低頻度群 (n=281)	56.2	37.7	4.3	1.8
	中頻度群 (n=508)	66.9	29.5	2.0	1.6
	高頻度群 (n=744)	75.0	23.1	1.6	0.3
子どもが今の時期に勉強をすることは重要だと思う	非実施群 (n=31)	41.9	41.9	9.7	6.5
	低頻度群 (n=283)	41.7	44.5	11.0	2.8
	中頻度群 (n=506)	44.3	42.9	10.5	2.4
	高頻度群 (n=745)	52.2	35.0	11.0	1.7

資料: 笹川スポーツ財団「4~11歳のスポーツライフに関する調査」2017

【表11-6】子どもの日常生活に関する保護者の養育態度(12~21歳:レベル別)

(%)

	レベル	あてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
子どもに掃除や配膳、片付けなどの手伝いをさせるようにしている	レベル0 (n=259)	33.2	39.0	22.8	5.0
	レベル1 (n=249)	28.5	41.8	24.1	5.6
	レベル2 (n=329)	35.3	41.6	21.0	2.1
	レベル3 (n=317)	38.2	43.5	15.5	2.8
	レベル4 (n=436)	39.9	41.1	17.0	2.1
子どもが今の時期に運動・スポーツをすることは重要だと思う	レベル0 (n=260)	30.4	48.8	15.8	5.0
	レベル1 (n=250)	36.4	47.6	10.8	5.2
	レベル2 (n=328)	52.4	40.5	6.1	0.9
	レベル3 (n=317)	69.4	24.6	4.4	1.6
	レベル4 (n=436)	83.3	15.6	0.9	0.2
子どもが今の時期に勉強をすることは重要だと思う	レベル0 (n=259)	52.9	34.0	10.0	3.1
	レベル1 (n=250)	54.4	35.6	5.6	4.4
	レベル2 (n=328)	67.1	27.4	4.0	1.5
	レベル3 (n=317)	75.7	20.5	2.5	1.3
	レベル4 (n=436)	83.3	15.8	0.7	0.2

資料: 笹川スポーツ財団「12~21歳のスポーツライフに関する調査」2017